

2019年6月17日

HSBC グループ、新在日代表就任内定のお知らせ

HSBCグループは、規制当局の認可取得及び届出受理を前提に、2019年8月13日付けでエドワード・ウィークスが日本の香港上海銀行の在日代表 兼 CEO、HSBC証券会社及びHSBC投信株式会社の取締役会長に就任することが内定したことを発表しました。

2016年にHSBCに入社したウィークスは、香港のグローバル・バンキングの事業開発部アジア太平洋地域統括責任者から、今回日本に異動することになりました。

HSBC入社以前は、ウィークスは2009年から2016年にパークレイズ銀行香港支店で投資銀行部門アジア太平洋地域統括チーフ・オペレーティング・オフィサーを、その後アジア太平洋地域統括業務管理部長 兼 香港支店のチーフ・エグゼクティブを務めました。1995年から2008年にはUBSインベストメント・バンクのロンドン、シドニー、香港のコーポレート・ファイナンス/ECM部門で顧客対応や業務管理に従事し、後にECM担当グローバル・チーフ・オペレーティング・オフィサーを務めました。

2016年から現在まで在日代表を務めてきたオリビエ・パクトンは、今後香港で金融法人部アジア太平洋地域統括共同責任者に就任予定です。

注記:

HSBC グループ

HSBC グループの持株会社である HSBC ホールディングス plc は英国・ロンドンに本部を置いています。HSBC グループは、ヨーロッパ、アジア・太平洋、南北アメリカ、中東、北アフリカにまたがる 66 の国と地域でお客様にサービスを提供し、2 兆 6,590 億米ドル（2019 年 3 月末現在）の総資産を持つ、世界有数の金融グループです。

以上